



未来の球児へ指導 ともしび野球教室

12月8日、TDK屋内練習場でともしび野球教室が行われ、市内外の中学生84人が爽やかな汗を流しました。中日ドラゴンズの与田監督をはじめ5人の元プロ野球選手の熱い指導に選手たちは興奮している様子。選手たちからは「普段教えてもらえない技術指導をしてもらいました。今後の練習や試合に活かしていきたい」などの声が聞かれました。



▲熱心に指導する清水氏(阪神タイガースヘッドコーチ)

にかほジオ学を推進

鳥海山・飛島ジオパーク学習研究発表会2019inにかほ

12月7日、象潟公民館で鳥海山・飛島ジオパーク学習研究発表会2019inにかほが開催されました。学習研究発表では、本市から金浦中学校1年生の6人がジオガイドと周ったフィールドワークを紹介し、「とても興味深く更に謎が増えた。これからも続けていきたい」と発表。今後も、ふるさとを守り地域を伝える「にかほジオ学」を推進していきます。



▲順番に発表する金浦中学校1年生の生徒たち

バスの乗り方を楽しく学習

超神ネイガーと学ぶバスの乗り方教室

11月26日、観光拠点センターにかほっとで市内園児を対象としたバスの乗り方教室が行われました。ネイガーとバスコギが講師を務めるなか、園児たちはバスの正しい乗り方のほか、公共交通機関利用時のマナーなどを学びました。また、本物のバスを使った乗降体験では、ネイガーが教えたとおりバスの乗り降りをする園児の姿が見られました。



▲乗車時に整理券を取る園児

「関係人口」は食を堪能しながら 秋田県「関係人口」実践プログラム

11月22日から24日の3日間、本市の食を堪能するツアーが行われました。これは、地方との「関係人口」を増やす県のプログラムの一環で、SNSを通じて大阪、京都、兵庫の3府県から男女7人が応募。2日目、横岡稲倉そば生産組合の齋藤会長宅でのそば打ち体験では、そば粉で顔を白くしながらも食を求めて真剣に打ち込んでいる様子でした。



▲自分たちで打ったそばと創作料理でにかほの食を堪能

障がい者と健常者の共生を あすチャレ！Academy

12月14日、パラスポーツなどを題材に障がい者の理解を深める、あすチャレ！Academyが開催されました。この日、講師を務めたのは全盲のブラインドサッカー選手の前原淳氏。東京パラリンピックやパラスポーツの魅力などを紹介したほか、障がい者と健常者が共生するインクルージョン社会の必要性について、対話を通して参加者に伝えました。



▲思いやりと配慮をもって接することを伝える前原さん

100歳長寿おめでとうございます 長寿祝状・祝金贈呈式

12月12日、戸蒔正三さん（百目木・大正8年生まれ）が100歳の誕生日を迎え、市より祝状と祝金が贈呈されました。この日は長男長女、そして親戚の皆さんがお祝いに駆け付け、「100歳おめでとうございます」と声をかけると、しっかりとした口調で「ありがとうございます」と話されました。これからも末永くお元気でお過ごしください。



▲祝状と祝金を手にする戸蒔正三さん(写真・中央)

世界の市場で活躍したトップが来市 中華民国工商協進会名誉理事長 黄茂雄氏講演会

12月5日、ホテルエクセルキクスイを会場に中華民国工商協進会名誉理事長 黄茂雄氏による講演会が行われました。黄氏は、長年にわたり幅広い分野で台湾経済の発展に尽力され、本県との経済交流にも支援をいただいております。講演では「交流することによってお互いに足りないものを補える」と交流からの発展について語られました。



▲交流と発展について語る黄茂雄理事長

野菜の魅力は色艶やかに 浜の町サロン・野菜食育講座

11月27日、浜の町会館で野菜ソムリエの最上美貴子さんを招いての野菜食育講座が開催されました。同地区のサロン事業の一環として、野菜の魅力を学びながら簡単なレシピも覚えてもらおうと広く周知し、他の地区からも7人が参加。参加者は、大根、しいたけ、食用菊を使って、簡単レシピ「彩り野菜の手まりずし」を色艶やかに完成させました。



▲お手本を見せながら教える野菜ソムリエの最上さん